

御挨拶

山口地方検察庁 次席検事 及川 京子

山口被害者支援センターの皆様におかれましては、
平素から山口地方検察庁の業務に御支援と御協力をいただき、
誠にありがとうございます。



さて、平成 16 年に犯罪被害者等基本法が成立し、同法の成立を受けて平成 17 年に策定された犯罪被害者等基本計画は、平成 28 年 4 月から、第 3 次の計画が推進されているところです。その間、被害者参加制度の導入などにより、被害者が積極的に刑事手続に関与することのできる制度が拡充されるとともに、各種の刑事手続における犯罪被害者等の保護の制度や権利なども順次拡充されてきており、犯罪被害に遭われた方々の刑事手続への関わり方についても大きな変化がありました。刑事手続を通じた事件の正当な解決は、被害に遭われた方々が最も望む事であり、被害から回復するための第一歩となるものです。そして、その過程に犯罪被害者等が直接関与することは、その精神的被害からの回復に資する面もあります。しかしながら、犯罪被害に遭うということは、想像を絶するような大変なことです。被害に遭われた方々は、その被害のために心身共に傷つき、それまでの平穏な生活は一変し、大きな不安と混乱が襲ってきます。そして、刑事手続は、ときに複雑で理解しにくい面もあり、当事者の思いどおりに推移しないこともあります。ですから、被害者参加制度等を活用されて自ら積極的に関与をしていただく場合であれ、捜査機関からの要請により御協力をいただくような場合であれ、捜査や公判活動に関与することが、犯罪被害者等にとって多大な負担になることも事実です。

そのような中で、犯罪被害者等に寄り添い、一人一人のニーズに合わせたきめ細やかな犯罪被害者等の支援を行っている貴センターの活動は、犯罪被害に遭われた方々にとって、そして我々にとっても非常に心強いものです。貴センターの皆様の熱意あふれる尊い活動に、心より敬意を表します。

山口地方検察庁といたしましても、今後とも、事件の正当な解決を通じて、犯罪被害に遭われた方々が再び平穏な生活を取り戻すことができるように、捜査・公判活動の充実に努めてまいりたいと思います。そして、研修の機会やその他の様々な活動を通じて、貴センターとの連携をより強固なものにしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

結びに、山口被害者支援センターの益々の御発展と関係者の皆様方の御健勝を心から祈念いたしまして、御挨拶とさせていただきます。

御挨拶

山口県警察本部 警務部長 遠藤 健二



本年7月9日付けで山口県警察本部警務部長に着任いたしました
遠藤でございます。

山口被害者支援センター並びに会員及び支援活動員の皆様方におかれましては、平素から犯罪被害者支援のみならず、警察行政各般にわたる深いご理解とご協力を賜っておりますことに関しまして厚く御礼を申し上げます。

山口被害者支援センターは、山口県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受けた県内唯一の民間団体として、犯罪被害者等に寄り添い、相談への対応、病院や裁判所への付き添いなどの各種支援活動にお力添えをいただいております。

不幸にも犯罪被害に遭われた方やそのご家族等に、平穏な日常生活を一日でも早く取り戻していただくためには、「社会全体で犯罪被害者等を支えていく」という理念の実現が必要です。山口被害者支援センターの活動は、こうした気運を高めるためにも非常に有意義であり、また、関係機関・団体と連携して各種施策に取り組んでおられ、その存在を心強く感じているところです。

山口県警察といたしましても、引き続き山口被害者支援センターをはじめ関係機関・団体と連携し、一人ひとりに寄り添った支援を推進して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

結びに、山口被害者支援センターの益々のご発展と関係者の皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

私は、犯罪被害者等支援シンボルマーク

「ギュっとちゃん」です。



山口被害者支援センターとは

山口被害者支援センターは、山口県公安委員会から「犯罪被害者等早期援助団体」の指定を受けた県内唯一の民間団体です。被害者やご遺族の同意に基づき、警察から情報提供を受けることで、早期に支援を行う事が可能となっています。



電話相談



面接相談



自助グループへの支援



被害者支援員の養成・研修



病院・警察・裁判所への付添



関係機関との連携



広報・啓発活動



支援状況のご報告（2019年4月～2019年9月）



	相談内容	電話相談	電子メール	面接相談	直接支援	計
身体犯	殺人（傷害致死）	7	0	0	4	11
	強盗（致死傷）	0	0	0	0	0
	強制性交等	4	0	0	0	4
	強制わいせつ	2	0	0	0	2
	その他の性暴力	6	1	4	0	11
	暴行・傷害	0	0	0	0	0
	その他の身体犯	0	0	0	1	1
交通犯	危険運転致死傷	0	0	0	0	0
	交通死亡事故	1	0	1	0	2
	交通事故	6	0	3	1	10
財産的被害		0	0	0	0	0
DV		4	0	0	0	4
ストーカー		0	0	0	0	0
虐待		3	0	0	0	3
その他	死別・自殺	0	0	0	0	0
	災害被害	0	0	0	0	0
	その他	18	1	1	0	20
計		51	2	9	6	68

2019 年度「命の大切さを学ぶ教室」実施・予定一覧

犯罪被害者のご遺族等による講演を通じ、中高生を対象に「命の大切さを学ぶ教室」を開催しています。講演を通じて、犯罪被害者等の気持ちを理解するだけでなく命の大切さ、家族への感謝の気持ち、自分は大切な存在であることを再認識する機会となっております。

学校名		実施日	講演種別
1	下 関 市 立 長 府 中 学 校	4/11	いじめ
2	下 関 市 立 長 成 中 学 校	4/11	殺 人
3	下 関 市 立 豊 田 中 学 校	4/12	いじめ
4	下 関 市 立 勝 山 中 学 校	4/12	いじめ
5	下 関 市 立 彦 島 中 学 校	4/12	いじめ
6	防 府 市 立 華 陽 中 学 校	6/15	交通事故
7	野 田 学 園 中 学 高 等 学 校	7/10	交通事故
8	山 口 県 立 小 野 田 工 業 高 等 学 校	7/16	いじめ
9	山 口 県 立 岩 国 高 等 学 校	9/27	交通事故
10	山 口 県 立 防 府 高 等 学 校	10/16	いじめ
11	山 口 県 立 柳 井 高 等 学 校	10/24	いじめ
12	山 陽 小 野 田 市 立 竜 王 中 学 校	11/9	殺 人
13	山 口 県 立 厚 狭 高 等 学 校	11/14	いじめ

講演の中で、特に、「みんなは、生きているだけで価値があるのです。」
「生きていれば必ず道は切り開かれる。」という言葉がとても心に響き、自分の命も、そして周りの人の命もとてもかけがえのないものだということを改めて実感しました。この度の御講演で学んだ事を生かし、我々教職員一同が、目の前にいる生徒一人ひとりがかけがえのない存在であるということ肝に銘じ、命の大切さを伝え続けていく事で、ご厚情に報いたいと思います。《下関市 中学校 校長先生》

悲しみに暮れる日々の中で、娘さんの死を意味のないものにしないようにする姿勢にとっても感銘を受けました《高校3年生 男子》



講演を聴いて、辛さを受け入れるという強さがあるという事、他の人への優しさには自分を大切にすることが必要不可欠だということ、この二つの宝物を胸に抱えてこれからの人生を歩もうと心に決めた。
《高校3年生 女子》



2019 年度「命の講座」実施・予定企業・団体一覧

大学、職場、団体、グループ等を対象とした犯罪被害者支援に係る啓発や新たな支援の担い手の確保を図る為、「命の講座」を実施しております。

犯罪被害者のご遺族による講演を通じ、被害者等が抱える苦悩や思いについて理解を深めてもらい、被害者等を地域社会で支え、私達ができることは何かを考える機会となっております。交通安全週間などに毎年開催される企業もあります。『社員の交通安全意識を高めたい』等とお考えの企業・団体の皆様、研修等でご依頼ください。

団体・企業名		実施日	講演種別
1	美 称 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ	4/9	被害者支援
2	周 南 市 教 育 委 員 会	8/8	いじめ
3	山口県農業協同組合宇部統括本部	9/3	被害者支援
4	宇部西ロータリークラブ 事務局	9/17	被害者支援
5	JA 山口厚生連周東総合病院	9/18	被害者支援
6	宇 部 商 工 会 議 所	9/26	被害者支援
7	山口南ロータリークラブ	10/4	被害者支援
8	JA 山口厚生連周東総合病院	10/16	被害者支援
9	セ ン ト ラ ル 硝 子	12/5	交通事故
10	セ ン ト ラ ル 硝 子	12/18	交通事故

令和元年度 通常総会 開催

6月15日（土）山口被害者支援センター2階会議室において2019年度通常総会を開催し、委任の数を含め、正会員40名の出席がありました。

提出された議案は、「平成30年度の事業報告・決算報告・監査報告」・「2019年度事業計画・収支予算」で、審議の結果、全会一致で承認されました。



犯罪被害者支援 公開講座 開催

日 時：2019 年 5 月 19 日（日）13：30～15：00

場 所：山口グランドホテル

講 師：山口 由美子氏 （西鉄バスジャック事件被害者）

演 題：「少年事件の被害者になって考えたこと」-西鉄高速バスジャック事件から-

1949 年佐賀市生まれ。2 男 1 女の母。2015 年九州大学統合新領域学府修了。

2000 年 5 月「西鉄高速バスジャック事件」に遭遇し、犯人の少年から全身 10 カ所以上切りつけられ重傷を負う。2002 年 4 月不登校だった犯人のような少年を生まない為に、不登校やひきこもりで悩む親の会や子供たちの居場所を仲間と共に開設。佐賀少年刑務所に入所時初期教育の一環として毎月講話

講師は、被害者の感情に理解を示しつつ、加害者が事件を起こした社会的背景にも想いを巡らせるべきだと語られた。

事件は2000年5月、乗員乗客22人が乗った佐賀発福岡行きの西鉄高速バスが、牛刀を持った当時17歳の少年に乗っ取られた。車内に警察が突入し少年を逮捕、1人が死亡。2人が重傷を負った。

顔や手など10カ所以上を刺された山口氏は、講演で当時を振り返り「本気で人を殺したいと思っている人はいない。こんな事件を起こさないといけないくらい、少年の心は傷ついてたんだと感じた。」事件後には少年が不登校だったことを知り、「こうした事件が起きるのは大人の責任でもある」と感じ、山口氏は不登校や引きこもりで悩む親や子供たちのためのフリースペースの運営を始めた。

事件後には、この少年と3回面会、謝罪を受け、厳罰を望む被害者の感情に理解を示したうえで「被害者と加害者は、同じ社会で共に生きていく仲間でもある。どこかで同じ土俵に立って話し合える世の中になればいいなと思う」と語られ、自身の娘さんも不登校だったことから、「自分は色々な人との出会いで助けられた。彼の周囲には共感してくれる大人がいなかったのだろうと推察し、加害者、被害者ともに気持ちを共感してくれる人の存在が大切」などと訴えられた。参加者は、講演に聞き入り、山口氏の訴えは、聴講者の心に響き、多くの感銘を与えた。





聴講者からの感想より



内面的な感情の動きを聴かせてもらってとてもありがたく感じました。支援員について興味がわきました。

(50 代男性)

被害者であっても司法や行政、加害者への恨みを抱き続ける人、加害者を許そうと努める人がおられることを実感しました。被害者支援の難しさも実感しました。

(60 代男性)

今でも残る傷、心の傷、18 年経っても消えない消せない事実を目の当たりにして被害者も加害者も明日は我が身の世の中。我が家も 18 年前に次男が不登校になり、抜け道のない真っ暗なトンネルの中の生活のようでした。何かと事件を起こす不登校とレッテルをはられているようで、今日講演会を聴講し、自分なりに区切りをつけられました。

(50 代女性)

被害者ご本人が加害者の孤独感等の立ち位置を慮り加害者にならないような活動を被害を受けられた後にされていることに感銘をうけた。(50 代男性)

被害者支援員 養成講座 開講

令和元年度被害者支援員養成講座を山口被害者支援センターを主会場に 5/19 (日) から 8/7 (水) までの約 3 カ月間、全 10 回の講座を開講致しました。

本年度は、申込者 10 名、受講申込者以外にオブザーバーとして、県、市町の男女共同参画職員、性暴力・DV 相談員、国際交流協会の方々にご参加頂きました。



参加された方々は、初めて聞く内容に意欲的に学ばれました。養成講座に参加された 10 名の内最終的に修了証を授与された方は 8 名の方でそのうち被害者支援員を希望された方は 6 名でした。



養成講座に参加された方の感想

-  被害者やその家族がどんな思いで過ごされ、また各機関がそれぞれの立場で一生懸命サポートし関わられている実態を知り、自分はどちらの状況にもなりうる、それならサポートする方法を学んでおきたいと考えるようになりました。
-  研修の中で犯罪被害者の現状や実態を知り、支援していく人の存在がいる事でその人の人生をその人らしく生きていけるように微力でも手助けすることが出来たらという思いに至りました。

犯罪被害者等相談窓口担当者研修会の実施

令和元年 8 月 27 日（火）、山口県庁において市町の犯罪被害者等相談窓口担当職員に向け、犯罪被害者等への理解を深め、支援能力の向上を図る為の研修会を以下の内容で実施し、多くの担当者が受講されました。

●犯罪被害者等の現状と支援制度の概要

講師：山口県警察本部警察県民課犯罪被害者支援室 課長補佐

●山口被害者支援センターの概要

講師：山口被害者支援センター 事務局長

●市町における被害者支援の充実に向けて～ワンストップ支援を考える～

講師：武庫川女子大学 准教授 大岡 由香《市町担当者支援マニュアル作成者》



中四国ブロック質の向上研修(上半期) への参加



ひろしま国際ホテル

令和元年 9 月 7 日、8 日の 2 日間、広島市「ひろしま国際ホテル」において、「中国・四国ブロック質の向上研修」が開催されました。

この度は、事務局長、事務局次長、直接支援員 5 名が参加しました。「支援者の自己理解」「被害者支援に関する法律」等を受講し学びを深めることができ、他センターとの交流で講義以外の場でも貴重なお話を伺うことができました。

広 報 啓 発 活 動



4/14 黄色レシートキャンペーン
贈呈式 イオン防府店



4/20 高速道路 広報
美祢 SA



5/9 公開講座 事前広報
新山口駅



5/13 公開講座 事前広報
エフエム山口 ラジオ出演



8/24 人権ふれあい
フェスティバル 山口市民会館

各イベントへ参加し、
リーフレット、キャンディー、
ティッシュペーパー等を配布し、
広報活動を行っています



おいでませ募金で広げよう！被害者支援の輪！

山口被害者支援センターでは、協賛しバナー広告を出していただく企業様を募集しております

おいでませ募金とは・・・

山口被害者支援センターのHP にバナー広告を掲載して頂き、
クリック数に応じ山口被害者支援センターに寄附する仕組みです。
山口被害者支援センターのHP に閲覧者が貴社・貴団体のバナー広告を
1回クリックするごとに10円をセンターに寄附して頂くものです。

寄附金について・・・

1 か月あたり **3 千円が上限**で、1 年間の合計額をお振込み頂きます。
公益社団法人である当センターへの寄附金や会費は**優遇税制**が適用されます。



私たちは、山口被害者センターの活動に協賛しております

 JA共済	 一般社団法人山口県損害保険代理業協会会員 グットライアンス 皆さまとともに!!	 JAバンク山口
 Samansa Japan サマンサジャパン株式会社	 SEC On-Site Installation 株式会社ソフトエンジニアリング SOFT ENGINEERING Co.Ltd	 FGHD 富士商グループホールディングス

※おいでませ募金は、山口被害者支援センターの活動にご協力いただいている協賛各社のご協力により運営されております。



参加事業所の声：サマンサジャパン株式会社

サマンサジャパン株式会社は、「おもてなしカンパニー」
として「お客様の繁栄と幸福を提供する」という企業理念を
掲げています。それは、地域の「繁栄と幸福」なくして実現
できることではありません。

犯罪被害者の方々の置かれている実情と、それに寄り添う支援をされている山口被害者支援
センターの活動に共感し、皆様の活動の一助となりたく「おいでませ募金」を始めました。



ホンデリング

ホンデリングとは・・・読み終えた本を買い取り業者に送って頂くことにより、査定額をご寄附頂くものです。



-



TEL : 083-976-5152
FAX : 083-976-5145

～ご協力ありがとうございました～



ホンデリング

60か所で回収収益を寄付

古本を集めて業者に買取、取つてもいい、その収益を犯罪被害者の支援活動に使う「ボランティアブック」を取り組みが広がっている。県内での利益は約2万円、とまだ少ないが、これまで1600冊以上が寄贈、売られた。関係者は「もつと多くの人に知ってほしい」と呼びかける。

（山之内大空）

ボランティアは、1（ホ） 全国被害者支援ネットワーク（東京）、古本ブックが広まってほしい」というり業者のリエューツック（長野県）が協力して始

市内各所に設置されているボランティアの回収ボックス。当初はなかなか本事業から参加しなかったが、企業学校、個人などから、ついでに協会の人が、別荘は単刀直入で協会の回収ボックスを承諾。今年4月6日は、1,000冊以上集まった。ボランティアの電報相談、裁判所へ文書添いはい、支援活動に活用している。昨年が取り組に参加する業務関係者、サマングラ

野上、山口県民者支援センター、山口県民者支援センター、山口県民者センター、山口県民者センターとなり、15年5月、当初はなかなか本事業から参加しなかったが、企業学校、個人などから、ついでに協会の人が、別荘は単刀直入で協会の回収ボックスを承諾。今年4月6日は、1,000冊以上集まった。ボランティアの電報相談、裁判所へ文書添いはい、支援活動に活用している。昨年が取り組に参加する業務関係者、サマングラ

切にしていた本「被害者支援」の役割、多々の人で書き取り、与えの人に贈りてほしい。

査定してその後は、国際関係図書館、TSS、Nがいたのが対象で、個人出の本や雑誌確認、個人対外的。申込みは、い合わせは問合せター(83-976-5555)

(56)は、本を捨てるのが
びないと思うてはが、
き場所もなかった。少し
も社会の役に立つのので
あれば、これまでに集ま
なされた」と話す。
「これまで」に集ま
た寄付金約7万円にとど
まる。同センターは今後
市町の生機関と協力を
請じて同ボックスを設け
てもいいのに、被害

県内の主な回収所
ツッパの設置場所

岩国自動車専門学校
(佐藤町)
サンシャージャパン
(岡崎市)
下松警察署
(下松市)
山口山形警察統
括本部
山口被害者支援
センター
(山口市)

「今古を提供して」
同社が査定。その取り扱
い相違が、各団体へ寄附さ
れる仕組みだ。

ジャパン」(周南市)では社員に呼びかけるなどして、これまでに数百冊を寄付。

幸せの黄色いレシート

毎月11日、お店に各ボランティア団体の名前と活動内容が書かれた投函箱が設置され、応援したい団体の箱に黄色いレシートを入れると「レシート金額の1%」をその団体に寄附できるというキャンペーンです。当センターも投函箱をイオンタウン防府に設置頂いております。ぜひご協力をお願い致します。



賛助会員・寄附のお願い

犯罪被害にあわれた方に、途切れのない支援を

被害にあわれた方だけでなくそのご家族も被害者です。5年後も、10年後もその傷が癒えることはありません。今、被害者一人ひとりに寄り添った「途切れのない支援」が求められています。

賛助会員とは・・・

当センターの目的に賛同し、事業を財政面で支援する個人又は、法人団体のことです。

個人賛助会員	一口 2,000 円 / 年
団体賛助会員	一口 10,000 円 / 年
振込先 預金科目・口座番号	山口銀行 小郡支店 普通預金 6459961
口座名義	公益社団法人山口被害者支援センター

●当センターへの会費や寄附金等には、税制上の優遇措置があります。

詳しくは、国税庁のホームページ又は、最寄りの税務署にお問合せください。

～支援の輪を広げる為に皆様の温かいご支援・ご協力をお願い致します～

バス車内アナウンス広告 開始

アナウンス路線区域 : 徳山駅・防府駅周辺



山口被害者支援センターの存在を少しでも多くの県民の方々に知って頂く為、365日「防長バス」にて車内アナウンス広告を行っています。



♪アナウンス内容♪

犯罪や事故の被害で悩んでいる方、ご家族の方、山口被害者支援センターが
支えます。電話 083-974-5115 までご相談ください。

通勤・通学等でバスを利用される方は、ぜひ聞いてみて下さいね



自助グループが発足しました

グループ名 : 風の森
名前の由来 : 森に入れば風が和らぐ、ほっとできる場所に



参加者 : 被害者遺族 6 家族 9 名
開催頻度 : 4 回/年 予定

犯罪被害者週間をご存知ですか？

平成17年12月に閣議決定された「犯罪被害者等基本計画」において、毎年「犯罪被害者等基本法」の成立の日である12月1日以前の一週間(11月25日～12月1日)が「犯罪被害者週間」と定められました。

期間中の集中的な啓発事業等を通じて、犯罪被害者等が置かれている状況や犯罪被害者等の名誉または生活の平穏への配慮の重要性について国民の理解を目的とするものです。

令和元年度 犯罪被害者週間 in 山陽小野田

11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です

手話通訳・要約筆記あり



式典

13:00～13:30

令和元年度
「大切な命を守る」

全国中学・高校
作文コンクール
入賞者作文表彰

支援自動販売機
設置企業
感謝状贈呈

講演

「加害者も被害者もうまないために」

13:30～14:30

【2012年国道トレーラー鉄板落下事件遺族】

講師 松本里奈(まつもとりな)氏



1993年7月に康志さんと結婚。その後、一男一女が誕生し、幸せな生活を送っていたが、2012年12月25日突然の交通犯罪で一家の大黒柱であった康志さんを失われた。加害者であるトラック運転手と刑事裁判、勤務先会社と代表者の起訴を求める活動を展開し、12,305名分の署名を広島地検に提出し、裁判所では、被害者参加制度を利用して、被告人質問・意見陳述を行う等家族の声を加害者側に伝えて真実の解明を求め続けられた。2015年5月より「加害者も被害者もうまないために」をテーマに遺族活動として、地域社会で講演活動をされています。



演奏

厚狭中学校
吹奏楽部
演奏
14:45～15:05



県警音楽隊
演奏
15:10～15:45



県警音楽隊
厚狭中学校
吹奏楽部
セッション
15:50～16:00

2019年
令和元年 **11/4(月)**
振替休日

開演 13:00～16:00

場所 不二輸送機ホール (山陽小野田市文化会館)

〒757-0002 山陽小野田市大字郡1754番地 Tel 0836-71-1000
JR厚狭駅 新幹線口前

入場無料
申込不要



支援自動販売機 設置場所（地区別）



50 音順 敬称略

岩国地区		
岩国運動公園	岩国自動車学校	岩国中央病院
共進(株)	玖珂総合公園	帝人(株)
東洋紡(株)	日本製紙(株)岩国工場	(株)フジ フジグラン岩国
(株)フジ フジグラン南岩国	みどり病院	山口トヨタ自動車(株)岩国店
山口トヨタ自動車(株)南岩国店		
柳井地区		
光輝病院	周東総合病院	柳井病院
山口トヨタ自動車(株)柳井店	山口フラワーランド	
光地区		
新日鐵住金(株)	光自動車学校	山口トヨタ自動車(株)光店
下松地区		
下松市役所睦会	下松中央公民館	鋼鉄工業株式会社
(株)新笠戸ドック	東洋鋼鉄(株)下松事業所	(株)日立製作所笠戸事業所
山口県農業協同組合周南統括本部	山口トヨタ自動車(株)周南店	
周南地区		
(株)グットライアンス	周南カントリー倶楽部	周南システム産業(株)サンライフ周南
周防カントリークラブ	東ソー生活協同組合	徳山動物園
中須ゴルフ倶楽部	ボートレース徳山	山口県農業協同組合周南統括本部
防府地区		
田中自動車(株)	日本通運(株)防府支店	(株)ブリヂストン防府工場
マツダロジスティクス(株)防府事業所	山口県高等自動車学校	山口短期大学
山口地区		
(株)OBM	須恵の郷	積水ハウス(株)山口工場
生活協同組合コープやまぐちいずみ店	山口県トラック協会	山口市仁保斎場
山口トヨタ自動車(株)山口店	山口トヨタ自動車(株)山口東店	山口被害者支援センター
(有)いしだクリーニング	阿知須共立病院	阿知須同仁病院
(株)エクシス	生活協同組合コープやまぐち本部	生活協同組合コープやまぐち小郡店
全国共済農業協同組合連合会	田中慶應進学塾	東洋ヒューム管(株)
山口県農業協同組合中央会	山口市嘉川斎場	山口トヨタ自動車(株)本社
宇部地区		
宇部記念病院	宇部興産(株)	宇部マテリアルズ(株)
三和企業(株)西日本自動車学校	中央交通(株)	
山陽小野田地区		
厚狭ゴルフ倶楽部	サンライフ山陽	長州産業(株)
山口トヨタ自動車(株)小野田店		

美祢地区		
セントラルパークゴルフ倶楽部	道の駅おふく	レークスワンカントリー倶楽部
山口トヨタ自動車(株)美祢店		
下関地区		
東亜大学	西山青果(株)	(株)ハートフーズ21
早鞆自動車学校	山口トヨタ自動車(株)下関店	山口トヨタ自動車(株)下関北店
住吉工業(株)	(株)長府製作所	ふくーる下関
(株)ブリヂストン下関工場	山口トヨタ自動車(株)小月店	
小串地区		
しおかぜの里角島直売所	(株)ニシエフ	ホテル西長門リゾート
道の駅北浦街道豊北		
長門地区		
(株)A コープ長門	深川養鶏農業協同組合	フジミツ(株)三隅工場
長門総合病院	山口トヨタ自動車(株)長門店	
萩地区		
農産物加工販売所つつじ	ふれあいらんど萩	道の駅阿武町
道の駅萩シーマート	山口県農業協同組合萩統括本部	山口トヨタ自動車(株)萩店
山本内科胃腸科		
2019年4月以降新規取付先		
小郡第一総合病院	山口県庁	山口県警察学校
山口県農業協同組合下関統括本部	山口県警察本部警備部機動隊	

山口県警察関係 支援自動販売機 設置先



山口県警察本部	総合交通センター	交通機動隊
岩国警察署	柳井警察署	平生幹部交番
光警察署	下松警察署	周南警察署
防府警察署	山口警察署	山口南警察署
宇部警察署	山陽小野田警察署	厚狭幹部交番
小串警察署	美祢警察署	長門警察署
萩警察署	下関警察署	彦島幹部交番
長府警察署	豊田幹部交番	

ご寄附を頂きありがとうございました
(2019年4月～2019年9月末まで)

※敬称略 (掲載を承諾された方のみ)

佐々木 和子	成田 義人	美祢ロータリークラブ	宇部西ロータリークラブ
山口県遊技業協同組合	JA 三井リース	長府警察署	不二輸送機工業(株)
全国共済農業協同組合連合会	山口県信用農業協同組合連合会		



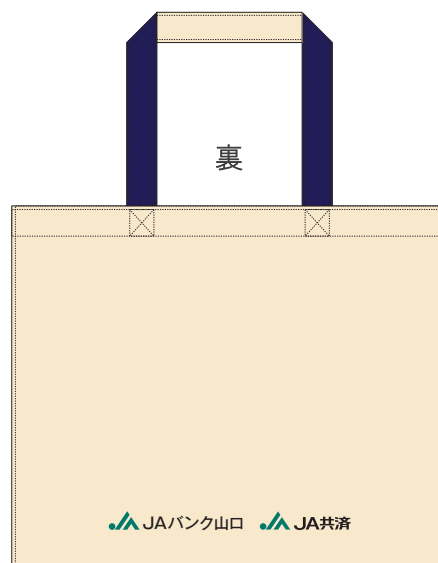
山口県遊技業協同組合 様



長府警察署 様



JA バンク山口・JA 共済 様のご協力をいただき、
支援バック (40 個) を新たに作成することができました。



～ご支援を頂きありがとうございます～

賛助会員

50音順 敬称略 (掲載を承諾された方のみ)

団体賛助会員			
いちょうの木クリニック	岩国安全運転管理者協議会	岩国交通安全協会	宇部中央自動車学校
(株)梅崎組	青海博文税理士事務所	(有)片山組	唐戸市場業者連合協同組合
(株)グットライアンス	小串交通安全協会	(株)こすもす開発	(有)崎村総合保険事務所
山九ハイウェイセンター	山陽小野田交通安全協会	下関交通安全協会	周南農協観光開発(株)
(株)ジャネックス	周南近鉄タクシー(株)	セントラル硝子(株)	全国共済農業協同組合連合会
全国農業協同組合連合会	(有)創栄技建	(株)たいよう共済山口支店	中央交通(株)
長府警察署	(有)ドリームプラン	長門山電タクシー(有)	長門自動車工業(株)
南陽自動車学校	ホテル西長門リゾート	日通下関運輸(株)	日本交通産業(株)
日本自動車販売協会連合会	日本通運(株)下関支店	光中央病院	(有)久富工務店
福永商事(株)	富士高圧フレキシブルホース(株)	ベル商事(株)	マルミ自動車(有)
美祢警備保障(株)	柳井交通安全協会	(株)柳井自動車学校	山口県経営者協会
山口県警察官友の会	山口県軽自動車協会	山口県警察本部警察県民課	山口県警察本部警備部機動隊
山口県厚生農業協同組合連合会	山口県交通安全協会	山口県自家用自動車協会	山口県自動車振興センター
山口県自動車整備振興会	山口県周南自動車学校	山口県商工会連合会	山口県信用農業協同組合連合会
山口県損害保険代理業協会	山口県タクシー協会	山口県トラック協会	(株)山口県農協印刷
山口県農業協同組合中央会	山口県バス協会	山口県公認心理師協会	山口県レンタカー協会
(株)山口グランドホテル	湯野温泉病院	(株)ヨシイ・デザインワークス	

2019年4月以降入会 団体賛助会員			
(株)エフエム山口	L&F コンサルティング(株)	大村印刷(株)	(株)共営社
サマンサジャパン(株)	下関山電タクシー(株)	瞬報社オフリン印刷(株)	(株)ソフトエンジニアリング
テレビ山口(株)	東洋ボデー(株)	西中国信用金庫	(有)西日本アイ・エス
(株)農協印刷	富士商グループホールディングス(株)	(株)ベリーロード	(株)保険プランナー
山口朝日放送(株)	山口県医師会	山口第一交通グループ	山口農協直販(株)

個人賛助会員			
岡村 悟司	齋藤 隆弘	齋藤 愼子	佐々木 和子
水津 俊男	菅原 俊彦	塚原 猛雄	塚原 正好
徳永 侃	戸田 憲幸	長尾 正則	長沼 博文
中野 進	西田 隆男	西村 新市	西村 真知子
橋本 求	原川 武	村岡 次夫	安田 謙吾

2019年4月以降入会 個人賛助会員

安達 俊雄	上野 照子	大上 里子	岡本 保
金本 信江	重国 和男	鈴川 健太郎	武安 高子
長尾 俱邦	中田 実	中谷 慈孝	波多野 稔久
濱田 聖史	原田 義之	福岡 篤子	古谷 アヤ子
山縣 住雄			

名簿に記載漏れ、誤字、脱字等の不備がございましたらご連絡ください



当センターの活動は皆様方の温かいご支援により
運営しております
多くのご支援・ご協力に感謝いたします



性犯罪被害は「**#8103**」で警察に電話相談

全国共通ダイヤル「ハートさん」



この番号にダイヤルして頂くと、発信場所を管轄する
都道府警察の性犯罪被害相談電話につながります

「電話相談広報カード」を作成しました



犯罪被害者等電話相談

受付／毎週月～金曜日 10:00～16:00
(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

083-974-5115

全国共通
ナビダイヤル
(通話料がかかります)

なやみはここよ
0570-783-554

秘密
厳守

受付時間／7:30～22:00(12/29～1/3までを除く)

全国の被害者支援センター相談窓口と連携して支援を行います。被害者支援センターの開設時間内は、お住まいのエリアの被害者支援センターにつながります。

話せなかった想い 電話で相談してみませんか。

犯罪の被害に遭われた方、
ご家族、ご遺族からのご相談をお受けします。
ゆっくりお話を聞かせてください。秘密は固く守られます。
どうぞ、お電話ください。



ハートラインやまぐち

公益社団法人 山口被害者支援センター



ハートラインやまぐち
YVSC
Yamaguchi Victim Support Center

山口県公安委員会指定／犯罪被害者等早期援助団体

ハートラインやまぐち

公益社団法人 山口被害者支援センター

〒754-0031 山口市小郡新町1丁目15-1
TEL 083-976-5152 FAX 083-976-5145
HP <http://www.vs-yamaguchi.net>

山口被害者支援センター

検索

